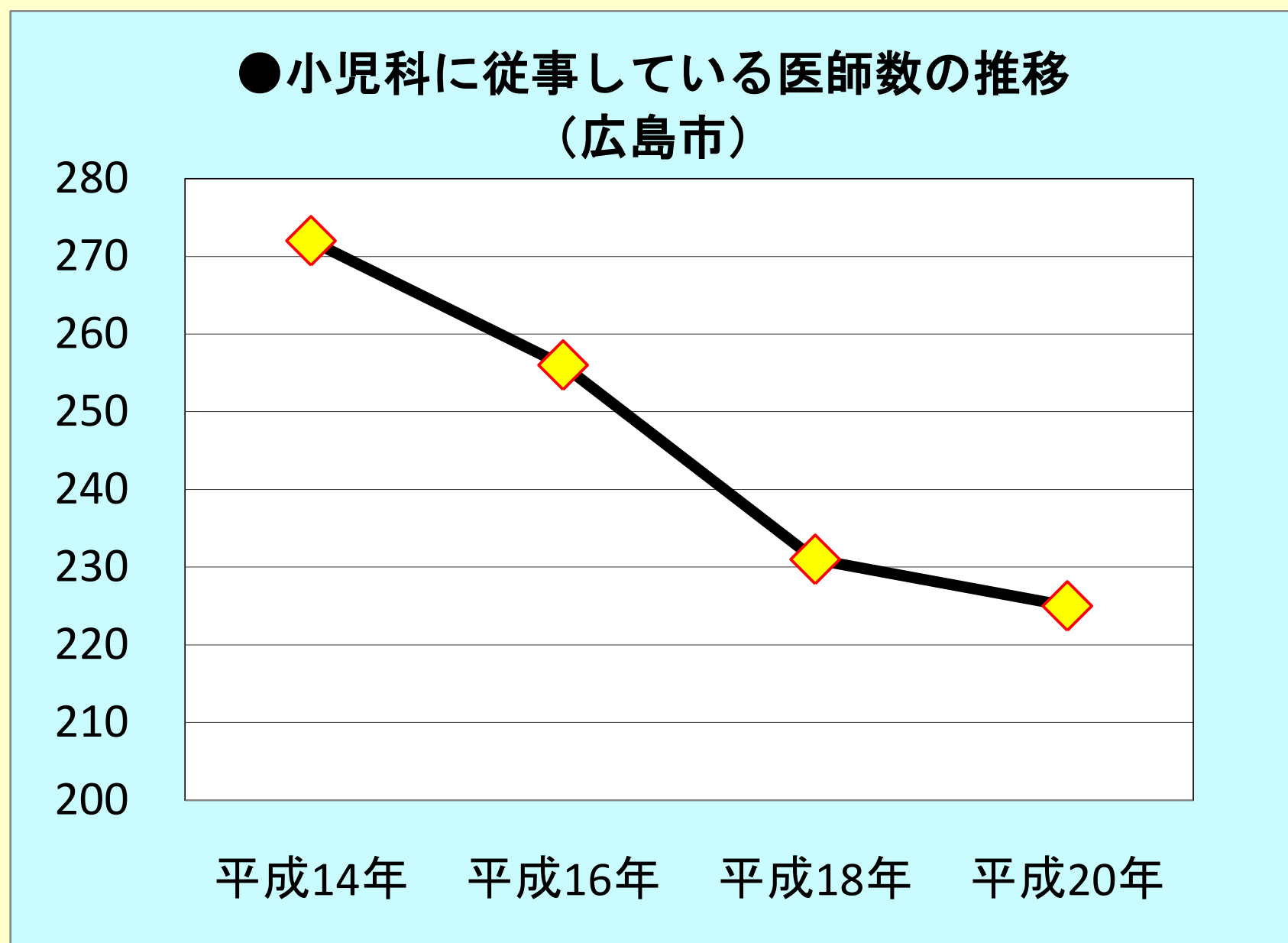


小児医療を守ろう！

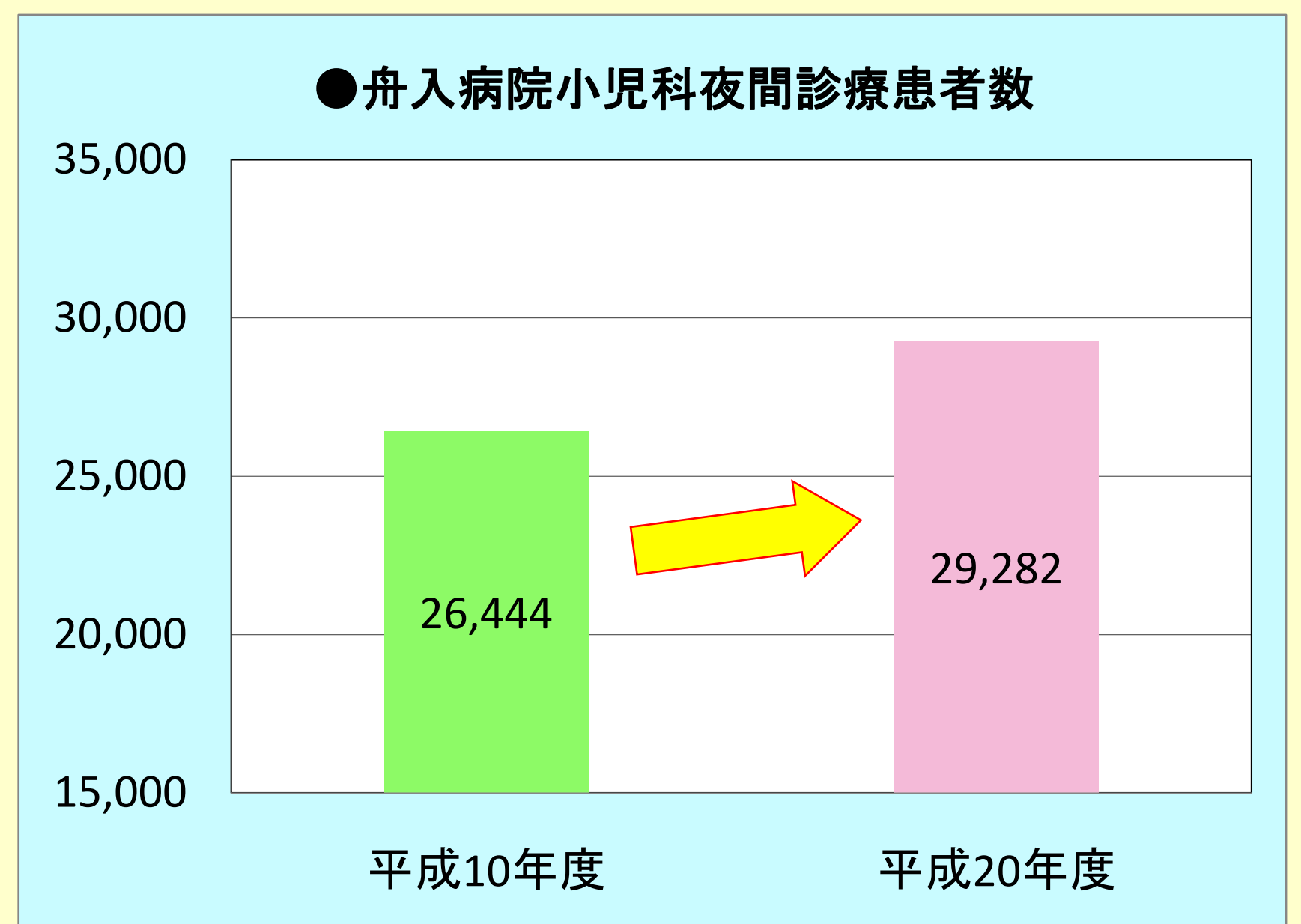
隔年で実施される医師数に関する全国調査において、広島市では小児科に従事している医師数が減少を続けています。（表1）

小児救急医療拠点病院である舟入病院においては、夜間の小児科患者数が10年前より増加しており、待ち時間が長くなったり、重症患者の円滑な受け入れが難しい状況になっています。（表2）

（表1）



（表2）



みんなのできること！

- ◎ いざという時にあわてないように、普段から病気のことや応急手当に関することを学んでおきましょう。
- ◎ かかりつけ医を持ち、診療時間内に早めに医療機関を受診しましょう。
- ◎ 救急医療は、限られた医療スタッフで行っていますので、一人一人が適切な受診を心がけ、みんなで広島を医療を支えましょう。

「こどもの救急電話相談」

☎082-505-1399 または #8000（局番なし）
※診察を受けるどうか迷ったとき、看護師等がアドバイスします（19:00～翌8:00）

「救急医療Net Hiroshima」

<http://www.qq.pref.hiroshima.jp>

※インターネットで今、受診できる医療機関が検索できます。

携帯電話でアクセスは



おかあさんのための救急&予防サイト

「こどもの救急」 <http://www.kodomo-qq.jp>

「広島市救急医療機関案内」

☎082-246-2000

※今、受診できる医療機関を電話で紹介します。

「パパ・ママ応援 “うちの看護”」

<http://www.ikuchan.or.jp/kango>

携帯電話でアクセスはこちらから。

